

# 非常用自家発電機燃料配管修繕仕様書

本修繕工事は非常用自家発電機燃料送油管の腐食劣化部分を交換・修繕する事により、非常用自家発電機作動時に燃料を支障なく供給する事を目的とする。

そのため、交換が必要な箇所だけでなく、今後腐食劣化が予想される送油管も包括的に交換修繕を行う事。

## 1. 既設配管撤去改修処分

- 1-1 交換する既設配管については、切断し処分まで行う事。
- 1-2 既設配管路内廃油を抜き高圧洗浄を行う事。
- 1-3 配管路内抜き取りで排出した廃油は最終処分まで行う事。

## 2. 新設配管設置

- 2-1 貯油槽まで貫通し新設配管を行う事。
- 2-2 発電機室まで貫通し新設配管を行う事。
- 2-3 新設配管にはデブロンテープ、防食テープを装備する事。
- 2-4 新設配管設置後、窒素ガスを使用し気密試験を行う事。

## 3. 貯油槽廃油抜き取り及び清掃

- 3-1 貯油槽内の廃油抜き取りを行う事。
- 3-2 貯油槽内の高圧洗浄を行う事。
- 3-3 廃油抜き取り、高圧洗浄作業中は、仮設燃料タンクを設置する事。
- 3-4 貯油槽内のガス濃度を測定し、作業を行う事。
- 3-5 貯油槽内作業で排出した廃油は最終処分まで行う事。

## 4. 作業記録

- 4-1 修繕工事報告書を提出する事。
- 4-2 修繕工事終了後、法定検査を実施する事。
- 4-3 検査結果について宮古南静園を所掌する消防署への申請書類1式を作成する事。